

2023年2月8日

各位

三井住友信託銀行株式会社

ソーシャルローンの契約締結について
(ニプロ株式会社)

三井住友信託銀行株式会社(取締役社長:大山 一也、以下「当社」)は、ニプロ株式会社(代表取締役社長:佐野 嘉彦、以下「ニプロ」)との間で、ローン・マーケット・アソシエーション(※1)等が定めた「ソーシャルローン原則」に則したシンジケート方式の「ソーシャルローン」の融資契約(以下「本件」)を締結いたしました。

ソーシャルローンは、社会的課題の解決に資する事業に必要な資金を調達する際に用いられる融資です。調達資金の使途がソーシャルプロジェクトに限定されるほか、資金の追跡管理や融資実行後のレポートを通じ、透明性が確保されるなどの特徴を有しています。

本件は、ニプロが2021年9月9付で策定し、同日付で株式会社格付投資情報センター(代表取締役社長:山崎 宏)より、ソーシャルボンド原則に適合していることについてセカンドオピニオン(※2)を取得したソーシャルファイナンス・フレームワークに基づくものです。

当社では、ソーシャルローンなどのサステナビリティに関するソリューションの提供により、SDGs 達成に資するお客さまのさまざまな事業活動を支援するとともに、お客さまの中長期的な企業価値の向上に貢献することを引き続き目指してまいります。

<ニプロについて>

ニプログループは、「未来に向かって、世界の人々の健康を支え、医療ニーズに応える商品、技術及び事業の創造革新を行い、社会に貢献し、自己実現を図る。」という経営理念に基づき、真にグローバルな総合医療メーカーとして、地球環境にも配慮した商品、技術の提供を行うとともに、社会的課題の解決に取り組み、SDGs の実現を目指しています。




<本件(シンジケートローン)の概要>

契約締結日	2023年2月8日
アレンジャー兼エージェント	三井住友信託銀行
組成金額	30億円
資金使途(ソーシャルプロジェクト)	ソーシャルファイナンス・フレームワークに基づくプロジェクト
貸付人	西日本シティ銀行、三井住友信託銀行

<資金使途(ソーシャルプロジェクト)の概要>

ニプロは、本件により調達した資金を、ソーシャルファイナンス・フレームワークに基づく下記プロジェクトに充当いたします。

対象プロジェクト	SDGs 目標	取組
医療事業(国内)	  	<ul style="list-style-type: none"> ■ 人工透析が必要な患者の生命維持、健康改善、生活の質向上にとっては、必要不可欠な医療機器であるダイアライザを製造・販売 ■ コロナウイルス等、新規感染症が流行した際、世界的に需要が高まる、外科用マスク、医療用ゴム手袋、チューブ等の消耗品、採血管、消毒剤等を製造・販売 ■ 社会的な医療コストの低減に寄与する自社ブランドのジェネリック医薬品を製造・販売 ■ 採算性が悪く、原薬調達に供給不安がある抗菌薬を製造・販売 ■ 視覚的困難な方が錠剤認識できたり、服薬指導や服薬日を書き込めたり、手先の不自由な患者様用の PTP シート等の年齢や体の不自由さにかかわらず、支障なく使用できるように配慮された製品を提供・販売 ■ 将来の原薬供給不安に備え、一部の抗菌薬において原薬自社開発 ■ 離れた場所でも、患者様の情報をリアルタイムに把握できる ICT を活用したクラウド型見守りシステム NIPRO ハートラインを販売 ■ 医療機器情報を電子カルテと連携することにより業務の課題を解決し、医療従事者の働き方改革をサポートするシステムとして「NIPRO HN LINE」を販売
医療事業(国際)	  	<ul style="list-style-type: none"> ■ 人工透析が必要な患者の生命維持、健康改善、生活の質向上にとっては、必要不可欠な医療機器であるダイアライザを製造・販売 ■ 中南米等の新興国においても、都市部に透析クリニックを開設し、質の高い治療を提供 ■ コロナウイルス等、新規感染症が流行した際、世界的に需要が高まる、外科用マスク、医療用ゴム手袋、チューブ等の消耗品、採血管、消毒剤等を製造・販売

<p>医薬事業</p>		<ul style="list-style-type: none"> ■ 医薬品の研究開発から供給までの水平分業化を進める中でリスク低減、効率化進展により社会コスト低減にも寄与する製造受託医薬品を製造
<p>ファーマパッケージング事業</p>	 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 医療機器使用中の医療事故を防ぐため、針刺し事故防止機能がついた翼付針、取り違えを防ぐ色で見分けられるシリンジ、異物混入、細菌汚染、針刺し事故のリスクが軽減できるプレフィールドシリンジ、キット製剤等を製造・販売

(※1) ローン・マーケット・アソシエーション(LMA)

欧州、中東、アフリカのシンジケートローン市場の流動性、効率性、透明性を改善することを目的とした協会であり、60ヶ国以上に属する700以上の機関が加盟しています。

(※2) ソーシャルボンド原則に適合していることについてのセカンドオピニオン

株式会社格付投資情報センターのウェブサイトをご参照ください。

<https://www.r-i.co.jp/rating/esg/index.html>

以 上